

KOCARINA 20th Anniversary Concert

～Ode to Joy～

国立競技場の伐採木が
コカリナと和太鼓(初披露)に復活

コカリナ20周年記念コンサート 欽喜の歌

出演：黒坂 黒太郎 (コカリナ・指揮)
吉田 秀 (コントラバス)
FUKUZAWA Tatsuro (ピアノ)
矢口 周美 (うた)
安田 雅司郎 (ギター)
黒坂 周吾 (和太鼓)
ザ・コカリナアンサンブル (コカリナ合奏)
聖徳大学音楽学部合唱団
渋谷区立千駄谷小学校児童有志 (コカリナ合奏)
新宿区立四谷第六小学校児童有志 (コカリナ合奏)

友情出演：川本 愛子 (ソプラノ)
春日 保人 (バリトン)

演奏予定曲：

欽喜の歌ファンタジー ～交響曲第9番より～
曲：ベートーベン 編曲：福澤達郎
構成曲「浜辺によせて」 曲：黒坂黒太郎・福澤達郎
平和へ！走れ！ポルカ！ (トリッチ・トラッチ・ポルカ)
曲：J. シュトラウスII世 詞：黒坂黒太郎
大樹の祈り 黒坂黒太郎
チャルダッシュ モンティ
ユー・レイズ・ミー・アップ (あなたがいたから)
原詞：B. グラハム 訳詞：黒坂黒太郎 曲：R. ラヴランド
筑波山 黒坂黒太郎
木立を抜ける風の音 黒坂黒太郎
青春の森 ～神宮の森に捧げる～ 黒坂黒太郎

他



開場 12:30
2016年 1月 16日(土) 開演 13:30

S席 ¥4,500 当日(¥5,000)
全席指定 A席 ¥3,500 当日(¥4,000)
B席 ¥3,000 当日(¥3,500)

東京芸術劇場 コンサートホール

チケット取り扱い：

・東京芸術劇場ボックスオフィス

Tel: 0570-010-296 (PC) <http://www.geigeki.jp/t/>
(携帯) <http://www.geigeki.jp/i/t/>

・チケットぴあ

Tel: 0570-02-9999 (Pコード: 276957) <http://pia.jp/t/>

・黒坂音楽工房 Tel: 03-5626-1581

主催：黒坂音楽工房 <http://www.kocarina.net>

後援：NPO法人日本コカリナ協会 <http://www.kocarina-k.or.jp>

お問い合わせ：黒坂音楽工房 Tel: 03-5626-1581 fax: 03-5626-1568

KOCARINA 20th Anniversary Concert

20年前、たった8センチの小さな木の笛が東欧ハンガリーからやってきました。その時は、これが20年経ち、これほどまでに人々に愛され、広まっていくものになるとは夢にも思いました。楽器としての進化も著しく、今や2オクターブ半の音階をカバーできるモノや、地底に響くような低音が出るモノまであります。そしてこの笛は木だけでできているという特殊性を生かし、木の持つ柔らかな音を楽しむと共に、本来ならば廃棄されるはずの木をコカリナにすることで沢山の人々を励ましてきました。長野オリンピック伐採木、中越地震被災木、広島の被爆樹、火災で焼けた小学校の木造校舎、東日本大震災被災木。そして今、国立競技場建て替えのために伐採された木がコカリナに復活しています。このコンサートではそのコカリナを国立競技場の近隣の小学生達や70歳以上のコカリナ合奏団「LIFE」の皆さん始め、多くの愛好家の皆さんが奏でてくれます。また国立競技場の大ケヤキの幹は和太鼓に復活、このコンサートで初披露されます。それと共に「奇跡の一本松」など被災した木たちも勢揃いし「歓喜の歌」を奏でます。

2016年の初頭、これから始まる新しいコカリナの歴史の出発点を共に楽しんでください。
コカリナは「復活と平和」を奏でる笛です。

黒坂黒太郎

PROFILE

コカリナ・指揮：黒坂 黒太郎 Kurotarou Kurosaka

コカリナの第一人者。

コカリナ奏者としてN響メンバーと共に演奏するなど幅広く活躍している。

中越地震被災地支援の活動で2006年国土交通省より表彰される。

2006年、2007年北京オリンピック公式事前音楽祭にて演奏。2010年2012年2014年とウイーンフィルの本拠地、楽友協会黄金のホールにてコンサート、ウイーンの聴衆から鳴りやまぬアンコールの拍手を受ける。

2013年12月に日経ホールで開催された「奇跡の一本松コカリナ」コンサートには、皇后陛下もお出で下さり、大成功させた。

東日本大震災後は、支援コンサートを全国で展開しており、集められた支援金は、被災松をコカリナにし、ゆかりのある子ども達にプレゼントするなど、被災地の子ども達のために使われている。2015年、国立競技場建替のため伐採された木をコカリナと和太鼓にして復活させるプロジェクトを立ち上げた。

コントラバス：吉田 秀 Shu Yoshida

1986年東京芸術大学音楽学部卒業。芸大フィルハーモニア首席奏者を経て1991年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではオーギュスタン・デュメイ、ピンカス・ズッカーマン、ライナー・キュッヒル、ギドン・クレメル、マリア・ジョアン・ビリス、ヴァルフガング・サヴァリッシュ、マルタ・アルゲリッチ、カルミナ弦楽四重奏団、ベルリンフィルハーモニア四重奏団、ターリッヒ弦楽四重奏団、メロス弦楽四重奏団、ライプツィヒ弦楽四重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団などと共に演奏。またオイロスアンサンブル、東京シンフォニエッタ、いずみシンフォニエッタ大阪、紀尾井シンフォニエッタ東京、鎌倉ソリストンなどのメンバーとしても活動。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭などに参加。東京芸術大学准教授、東京音楽大学客員教授、京都市立芸術大学、相愛大学音楽学部非常勤講師。

2013年にディッタースドルフやヴァンハルのコンチェルトを含むCD『夢』をリリース。

ピアノ：FUKUZAWA Tatsuro ふくざわたつろう

東京芸術大学作曲科卒。

作曲家、編曲家として活躍。また、インドネシアの音楽ガムランの演奏家として数々のコンサートを行っている。黒坂黒太郎のアレンジャー、伴奏者として、そして、コカリナアンサンブルの編曲者として、国内外のコンサートにも参加。コカリナの世界をしっかりと支えている。

うた：矢口 周美 Kanemi Yaguchi

和歌山県新宮市出身。現在コカリナ奏者黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加。2011年12月、東京紀尾井ホールにて15周年記念リサイタルを成功させる。2010年CD「ありがとう」、CD「里唄」がキングレコードより発売。被災地支援コカリナのCDでは「涙と希望の村」「ユー・レイズ・ミー・アップ」を歌う。2014年7月コカリナアイランドコンサートでは「ユー・レイズ・ミー・アップ」の作者ブレンダン・グラハムに絶賛される。

東京 芸術 劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

〒171-0021 東京都
豊島区西池袋1-8-1
TEL:03-5391-2111
<アクセス> JR、東京メトロ、東
武東上線、西武池袋線、JR西
武ヨリ徒歩2分。池袋駅地下
通路の2b出口で直結しています。



ギター：安田 雅司郎 Masajiro Yasuda

千葉県出身。1979年、「三輪車一座」を結成。全国各地でのコンサートに参加。1985年以降、拠点を千葉に移動し、1998年ソロアルバム「風車のある風景」をリリース。

2007年アコースティックギター＆ウクレレ教室「ミュージックキッチン」を開校。現在もソロ活動はもちろん、サポートミュージシャンとしても活動中。黒坂とは30年来の付き合い、その奏でる音色には多くのファンがいる。

和太鼓：黒坂 周吾 Shugo Kurosaka

京都を拠点として活動する和太鼓「BATI HOLIC」(バチ・ホリック)のプレイヤーとして、日本各地、世界各国で積極的に演奏活動を行う。2015年ミラノ万博でも演奏。日本各地に残る多種多様な民俗芸能の持つ魅力とその響きに感銘を受け、日本の伝統的打楽器である和太鼓を使いながら、あくまで「現代に通用する新しい音楽」として世界に向けて発信している。

ソプラノ：川本 愛子 Kawamoto Aiko

武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。オペラそしてイタリアと日本の歌曲で実力を発揮しているソプラノである。團伊玖磨氏指揮オペラ「夕鶴」のつう、「蝶々夫人」の蝶々夫人、「こうもり」のロザリンド他数多くのオペラに出演する。平成17年より毎年浦安市文化会館大ホールにてコンサートシリーズを企画・出演し毎回好評を博している。来年2月28日にオペラ「かぐや姫」を公演予定。第9回奏楽堂日本歌曲コンクール入賞。二期会会員。浦安音楽芸術振興会代表。

バリトン：春日 保人 Yasuto Kasuga

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院古楽科修了。モンテヴェルディ《オルフェオ》《ウリッセの帰還》、モーツアルト《フィガロの結婚》、フリードル《太ったカトスの結婚》各タイトルロール役にて出演。作曲家グループ「ヌオヴォ・ヴィルトゥオーゾ」の新作オペラ《RAMPO2011》明智小五郎を演じなどレパートリーは広く、「ブリリアントな美声」「深く奥行きのある声」と高く評価されている。中国にてベートーヴェン《第九交響曲》、ニューヨークにて安藤由布樹作曲のカンタータ《この灯を永遠に》青年達雄役、アンサンブル「ソナール・カンタンド」を主宰しイタリア・ブレーシャ国際古楽音楽祭に招聘されるなど国内外で活躍。聖徳大学講師。

コカリナ合奏：ザ・コカリナアンサンブル

今回のコンサートのために全国の愛好家によって編成されたコカリナのアンサンブル。ソプラノ・バリトン・バス・コントラバスの各種コカリナを使い、コカリナの美しいメロディーを作り上げている。

メンバーの多くは黒坂の指導するアンサンブルに参加し、ウイーン楽友協会、東京芸術劇場コンサートホール、すみだトリフォニー大ホール、紀尾井ホールなどの著名ホールにてコカリナのアンサンブル演奏を披露している。

合唱：聖徳大学音楽学部合唱団

聖徳大学音楽学部声楽専攻の学生を中心とした女声合唱団。これまでに、BS-TBSの日本名曲アルバムや音楽大学フェスティバル、日本歌曲振興会の美しい日本のうたコンサートなどに出演。女声合唱らしい柔らかい響きと音色で、高い評価を得ている。

コカリナ合奏：渋谷区立千駄谷小学校児童有志 新宿区四谷第六小学校児童有志

国立競技場の近くに位置する小学校。このコンサートでは、親しんできた国立競技場の木で作られたコカリナを演奏する。